

もうすぐ「みずかがみ」の 穂肥時期です！

1. 穂肥の時期と量

いつ？

- 穂肥の施用時期は幼穂形成期（出穂25日前）に1回のみです。コシヒカリよりも時期が早いのでご注意ください。
- 幼穂形成期は幼穂長が1mm（右図）の頃です。



《穂肥時期（幼穂形成期）の目安》

4月下旬～5月上旬植えの場合

6月27日頃からの予想です。

幼穂長を確認し、適期に施用しましょう。

どれくらい？

- 穂肥の施用量の基準は、窒素成分で3 kg/10a です。
- **大豆跡栽培**では窒素成分で1.5 kg/10aを目安に施用しましょう。
- 穂肥の施用が遅れると玄米タンパク質含有率が高まるため、食味の低下が心配されます。遅れずに施用しましょう！！
- 「環境こだわり農産物」認証基準；化学肥料の窒素成分量4 kg/10a以内を守ってください！

2. 熱中症対策を行いましょ！

農作業中は、こまめな塩分・水分補給や休憩を行い、健康管理には十分注意するよう心がけましょう。

